

ひすい倶楽部

2022

7

No. 389

JAひすい



特集●新しい役員体制がスタート

営農情報●安全・安心な農業を目指して 穂肥の活用で品質・食味の向上を！

ひすい食彩館店長のおすすめ！●お盆特集

生活情報●干しきゅうり

いつも健やか●高額療養費制度について

おとうとが
生まれた時

おとうと

わたし

わたしが
生まれた時

今月の
wanpaku kid's
わんぱくキッズ!
(12ページで紹介)



新しい役員体制がスタート

特集

第32回通常総代会で役員が選任され、理事会・監事会において新役員体制が決定しました。任期は、令和4年5月28日から3年間です。よろしくお願いいたします。

就任にあたり



代表理事組合長
吉原 勝廣

組合員の皆様をはじめ地域の皆様には、平素よりJ Aひすいの事業に、格別のご厚情を賜り、心からお礼申し上げます。

5月28日の通常総代会後の理事会で、引き続き代表理事組合長に選任されました。内外の課題が山積する中、組合長としての役割と責任の重さを改めて心に受け止め、決意を新たにしているところでございます。

さて、国内農業・農村を取り巻く情勢は、農業者の減少・高齢化、コロナ禍による消費減退に伴う農産物価格の低迷など依然として厳しい状況が

続いています。J Aにおいても、J A経営を支えてきた信用共済事業の収益低下に対応した組織改革として、6月13日から4支店体制に移行いたしました。このようにJ Aを取り巻く環境は大きな分岐点を迎える中、第32回通常総代会では、第十一次中期総合計画（令和4年度～6年度）を策定し、持続可能な農業の実現、豊かでくらしやすい地域共生社会の実現、不断の自己改革の実現を支える経営基盤の強化の実現を目指すことを提案させていただきました。

新たな支店体制の下で、組合員や地域の皆様と対話を重ね、農業振興や豊かな暮らしの向上、地域貢献を通じて「農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化」に取り組んでまいります。

一方、上越地区J A合併につきましても、令和元年5月からJ Aえちご上越と合併研究会を設けてきましたが、よ

り具体的な検討を進めるため、今秋を機に合併協議会に移行したいと考えていますので、ご理解をお願い申し上げます。今後も自己改革をさらに推し進めるとともに、コンプライアンス態勢の充実と更なる経営健全化に取り組み、皆様から安心・信頼・満足をいただけるよう、役員が不断の努力と英知を結集して事業展開を行っていく所存ですので、一層のご理解とご協力を申し上げます。

常勤理事



常務理事・金融担当
岩崎 嘉明
(学識経験理事)



常務理事・管理担当
下澤 一彦
(学識経験理事)

監事



山岸 博
(員 外)



中根 紀夫
(能生谷)

代表監事



片山 敏隆
(糸魚川市)

常勤監事



常勤監事
小林 中
(学識経験監事)



藤岡 勉
(能生谷)



小島 隆
(能生町)



穂苅 晃
(糸魚川市)



小嶋 修
(能生町)



小田島 直人
(糸魚川)



沢田 昌三
(能生谷)



磯谷 はるみ
(能生谷)



松澤 隆弘
(青海町)



斉藤 嘉一
(糸魚川)



杉本 修
(糸魚川)



齊藤 とも子
(糸魚川)



原 直治
(糸魚川市)



保坂 義博
(糸魚川)

() 内は役員選任規程に基づく選任区域です。

第32回通常総代会開催

5月28日(土)、第32回通常総代会をビーチホールまがたまで開催しました。当日は、本人出席64名と書面議決359名を合わせて計423名の総代から出席いただき、令和4年度事業計画や、第十一次中期総合計画の設定、役員改選などの全8議案の承認をいただきました。

総代の皆さまからは、多くの建設的なご意見・ご提案をいただきました。役員一同、組合員の皆さまから信頼されるJAを目指して参ります。

主な質疑事項

Q 第1号議案の「(5)組合が対処すべき重要な課題」で、新たな合併構想の推進について「合併を目指す」とある。第1号議案を承認することで合併することが既成事実となるのではないのか。

A JAえちご上越との合併研究会を立ち上げ3年が経過しました。今後、協議会へ移行し具体的な合併効果を深掘します。合併については組合員の理解と総代会の承認が必要であり、第1号議案の承認が合併の既成事実となるものではありません。

Q 中期総合計画で目標達成のため「誰も置き去りにしない」とある。農業の大規模化が進むなかで、JAは兼業農家との対話や行政との結び付きを大事にしてほしい。

A JAは規模の大小を問わず農家を支援します。日常業務では頻繁に行政と情報交換をしています。最近では、糸魚川市議会産業建設委員とJA常勤役員の意見交換を行いました。今後も行政との連携強化をはかります。

Q 糸魚川産米の食味は評価されている。合併により糸魚川産米はブランドといえなくなるのではないのか。

A 合併研究会では、JAえちご上越は米の地域ブランドを重視し集荷米を多くの区分で販売していることを確認しました。合併後もJAひすいとして培ってきたブランド力を活かせるよう協議してまいります。

Q 旧木浦店の敷地と、旧能生支店建物解体後の敷地の処分予定はどうなっているか。

A 旧木浦店の敷地は公募しましたが応募はありませんでした。処分先が見つからなければJAで所有し続けることとなります。旧能生支店解体後の敷地は、購入希望者があり協議中です。

事前にいただいた意見要望より

Q 合併について、組合員へ懇談会などにより丁寧な説明をしてほしい。

A 今年度はコロナ感染防止のため春の集落別懇談会を行うことができませんでした。総代や農家組合長へは合併研究会の経過や今後の進め方について説明をしてまいりました。7月以降、正組合員を対象とした説明会の開催を予定しています。

Q 物価が上昇するなか米価は下がっている。どのような対応を考えているのか。農家の立場で考えてほしい。

A 米価は需給環境により決定する現状を踏まえ、関係機関と連携し適切な生産計画の策定と実行に努めます。また、JAひすい担い手支援策などを通じ所得の増大とコスト削減に努めます。

Q 生産資材(肥料・農薬・資材)の価格低減を願いたい。

A 市況の状況の通り、肥料価格の上昇は避けられない情勢であることをご理解願います。JAグループでは価格高騰に対し国へ支援を要請しています。また、JAひすいは、予約取りまとめなどにより生産資材の価格抑制に最大限努めます。

安全・安心な農業を目指して

穂肥の活用で品質・食味の向上を!

表1 幼穂長と出穂前日数

幼穂長	日数	施用時期の目安
0.1cm	24日	こしいぶき 1回目
0.4cm	20日	
1.0cm	18日	コシヒカリ・こがねもち 1回目
4.0cm	14日	こしいぶき 2回目
8.0cm	10日	コシヒカリ・こがねもち 2回目

◆1回目の穂肥
1回目は草丈や茎数・葉色・幼穂・土壌条件・天気予報などから総合的に判断し施用する時期や量を決めましょう。時期が早かったり施用量が多かったりした場合、粒数は多くなりますが、草丈(下位節間)が伸びて倒伏する可能性があります、品質低下につながります。

米の品質・食味・収量を安定させるためには、穂肥が重要な役割を果たします。稲の生育状況や今後の天候を把握して、施用時期・施用量を決めましょう。

◆2回目の穂肥

2回目は、後期栄養を確保するためにも確実に施肥しましょう。

穂肥が不足すれば、粒厚の薄い未熟粒が多くなり、品質・収量の低下につながります。また、天候によっても穂肥の施用量を調節する必要があります。晴れの

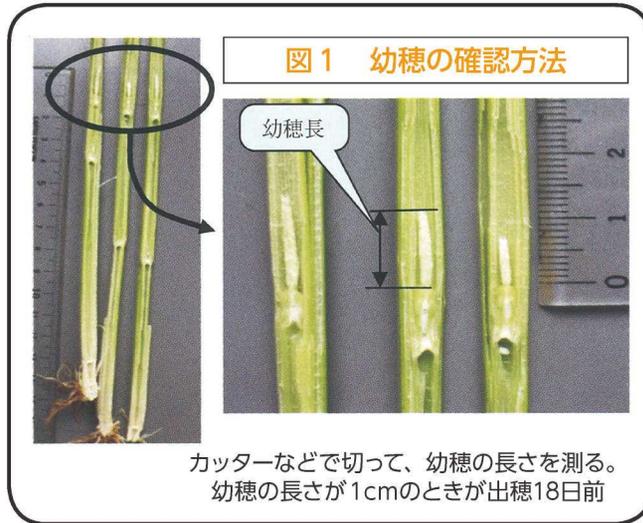


表2 品種別穂肥目安

品種 (肥料名)	出穂前日数 10aあたりチッソ成分 (肥料施用量)	
	1回目	2回目
コシヒカリ (越後の輝き) (有機50穂肥)	18~15日前 0.8~1kg (7~8kg)	10~7日前 1~1.5kg (8~15kg)
こしいぶき (穂肥32号)	23日前 1kg (8~9kg)	14日前 1~1.5kg (8~9kg)
こがねもち (穂肥32号)	18~15日前 0.8~1kg (6~7kg)	10~7日前 1~1.5kg (7~10kg)

(宮農課 山岸)

※3回目の穂肥
3回目は天候次第で実施を検討しましょう。
日が多く、気温が高ければ多めに、反対に天候が悪く気温が低ければ、少なめに施用しましょう。図表を参考に適切な穂肥施用をお願いします。

大きく育て、スイカ苗！ はやかわ保育園スイカ苗定植体験



↑ 8月の収穫を楽しみに、一生懸命スイカ苗を植えました。

磯貝農場の磯貝泰助代表は「自然とふれあい、農作物ができるまでの過程や収穫の喜びを、子どもたちに知ってもらいたい」と語り、園児たちに「夏に美味しいスイカを収穫できるように、園の散歩の時間に見に来てほしい」と話すと、園児たちは元気よく返事をしました。定植したスイカは8月に収穫を行う予定です。JAひすいは、今後も地域の子どもたちに「食」と「農」の大切さを伝える活動を続けていきます。

JAひすいひかり支店は5月下旬、はやかわ保育園の年中・年長クラスの園児とスイカ苗の定植を行いました。スイカ苗は糸魚川市東川原の磯貝農場から提供されたもので、「富士光」という大玉の品種です。

園児はスイカ苗の植え方を教わった後、支店職員と一緒に定植しました。定植後は農場の方が畝にビニールをかけ、風通しを良くするために穴を開けました。ビニールの中に手を入れた園児は「スイカのお家だね、中はあったかいね」と嬉しそうに笑顔を見せました。



↑ ビニールに土を被せる作業をする磯貝代表。



↑ スイカ苗を大事に運びます。

店長のおすすめ！

7月～8月にかけては生産者から夏野菜がたくさん出荷される時期となり、特にお盆期間は多彩な産直品が食彩館に集まります。今回は、お盆期間中の「ひすい食彩館」に出荷される主な商品を紹介させていただきます。

【営業時間のお知らせ】

7月1日～8月31日の期間、ひすい食彩館は9時～18時まで営業します。お仕事帰りに是非お立ち寄りください。



【アスター】



和名は「エゾギク」と呼ばれ、古くからお盆の仏花として親しまれている切り花です。花色については、赤・紅・紫・白・黄色等が主で、以前はポンポン咲きと呼ばれるタイプが主流でしたが、フラットな一重咲きや八重咲き、小輪が多く咲くタイプ等、近年は種類が豊富になってきています。

お盆期間中には主に3色3本束でまとめられた花束が出荷されますので、お墓参り用や仏壇用にぜひご利用ください。

【メロン】



ひすい食彩館で多く取扱う糸魚川産のメロンは、主に「タカミメロン」と「パンナメロン」の2種類のメロンがあります。両方とも青肉メロンで、「タカミメロン」は甘みが強く果汁を豊富に含んでおり、「パンナメロン」は香り高くサッパリとした甘さが特徴のメロンです。

お盆期間は贈答用の箱売りも行っており、毎年お客様より好評を得ている商品となっています。

【トルコギキョウ】



名前にキキョウと入っていますがリンドウ科の植物です。アスターと共にお盆の代表的な仏花となっています。

リンドウ科のため元は紫色が主体の植物ですが、品種改良が行われ、現在は赤やピンク、緑や琥珀色等多くの色の品種が販売されています。蕾についても、大輪・小輪・覆輪・一重咲き・八重咲き・フリル咲き等バリエーション豊かな花です。お盆期間中には主に2色2本束でまとめられた花束が出荷されます。アスターと合わせて、こちらもぜひご利用ください。

★イベント情報★

ひすい食彩館では、8月10日～15日の間「お盆フェア」を開催予定です。

今回ご紹介させていただいた商品を中心に、各種夏野菜や果物・加工品等多くの商品を取り揃えて、皆様のご来店を心よりお待ちしております。





金山城跡から見る早川谷。

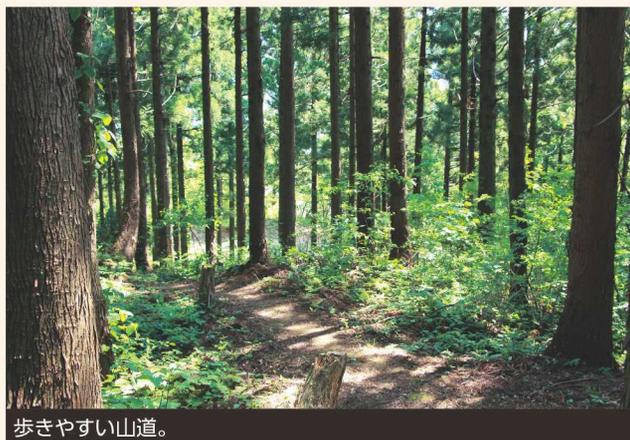
空は青く晴れ渡っている。新緑に誘われて、田伏の金山城跡へ赴いた。金山城は早川にある不動山城の支城の一つで、戦国時代に築城されたものとされているが、城主は定かではない。標高は197mと低めだが、天気が良い日には糸魚川や青海の市街や早川の田園の景観と、日本海の向こうの能登半島の島の姿が一望できる。陸と海の両方を確認できる見晴らしの良さから、古くから地元を統治する重要な山城だったことがうかがえる。

国道8号線バイパスの下を通り、山道を進む。坂道を登った山腹の広場に車を停めた。山頂への道を歩くと、枕木が敷いてあり、それに沿って一歩一歩登っていく。森林一帯は地域の田伏生産森林組合が管理し、山道は住民のボランティアなどにより訪れた人が歩きやすいように整備されている。自然と文化を守る人々に感謝しながら、先へと進む。少し息をはずませながら山頂に着いた。祠に見立てた大きな石に祝詞をあげた跡がある。古人はここで領土を守るため、早川の不動山や、青海の勝山の城と狼煙で連絡を取り合っていたのだろうか。

そんな戦国の風景を想像しながら、美しい早川谷と穏やかな日本海に初夏の日差しが降り注ぐ様子を眺めていると、不思議な気持ちになり、疲れを忘れた。



日本海を眺めることもできる。



歩きやすい山道。

ちょっと一息

散歩道

身近なスポットを楽しみませんか？

「金山城跡」(ひかり支店管内・田伏)

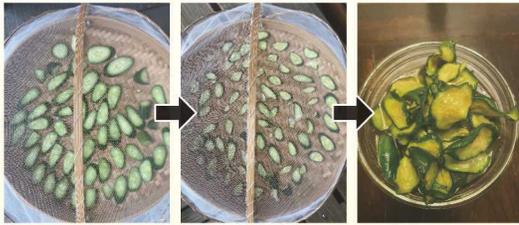


林野火災防止のため、森林での喫煙はご遠慮願います/地域より

干しきゅうり

私の義父母は長野県で野菜や米を作っています。夏になると、キュウリがたくさん採れるので送ってきます。キュウリは、あまりにたくさんあると、どうやって食べ切れればいいか、分からなくなることもあります。そんなときに便利なのが「干す」という方法。料理研究家の有元葉子さんの著書『使いきる。』レシピ』（講談社）で知りました。でも、最初は「キュウリを干す？ 半干し？ おいしいのかな？」と半信半疑でした。

やり方はこんな感じ。キュウリを洗って、斜め輪切りにします。そして、ざるなどに並べて、庭先やベランダに干しておくのです。有元さんいわく、「触るとまだしなっとする程度に水分の抜けた（半干し野菜）」。



干しきゅうり（著者撮影）

食品ロス問題ジャーナリスト 井出 留美

酒のつまみにぴったり。キュウリは生で食べても歯応えがありますが、半干しにすると、さらにかみ応えが増すので、満足感があります。

有元さんの著書では、キュウリの他、ダイコン、ナス、トマト、キノコ、タマネギ、サヤインゲン、セロリ、ズッキーニ、ジャガイモなど、干し野菜に向かない野菜はないかもしれないくらい、と書かれています。

家庭で最も捨てられる食材は「野菜」。民間企業の食品ロスの調査でも、キュウリは、家庭で捨てた食材の1位に何度か挙げられています。

なぜ捨てられやすいのか。野菜は水分が多く、早く傷みやすいことも要因の一つでしょう。干すことで野菜の栄養価やうま味が凝縮され、日持ちも良くなります。エノキタケは、干しておくこと、みそ汁のだし&具としても使えます。

この夏、キュウリがたくさん手に入ったら、「半干し」してみたいかがでしょう。もちろん、キュウリ以外の野菜でも「干す」という技、ぜひ使ってみてください。



『もっと ストウブはじめまして』

大橋 由香（著）
定価 1,540円（税込）

お申し込みは最寄りのJA各支店へ



本書では、ストウブ鍋を用いた無水調理で作る「1品で満足おかず」を提案します。

たっぷりの野菜とたんぱく質を組み合わせた、1皿で栄養がとれるレシピが盛りだくさん。忙しい人にこそ手に取っていただきたい1冊です。

火加減や蒸気の様子、できあがりのタイミングなど、ストウブ鍋初心者でも失敗しないよう基本からわかりやすく解説します。

いつも健やか

高額療養費制度について



JA新潟厚生連糸魚川総合病院
医事課主任 佐藤 拓也

「突然の怪我や病気で入院することになった」：身体のことを気にかけるのが先決ですが、入院すると費用はいくらかかるのだろうかといった不安も、少なからずあると思います。今回は入院した際の診療費についてお話ししたいと思います。

皆様のお持ちの保険証を使用すると、所得に応じて1割、3割と決められた負担割合で患者さんの診療費を計算します。自己負担が1、3割と言っても、入院して大きな手術を実施した場合等には1ヶ月の患者さんの自己負担額が20万円や30万円を超えてしまう場合もあります。

「突然の怪我や病気で入院することになった」：身体のことを気にかけるのが先決ですが、入院すると費用はいくらかかるのだろうかといった不安も、少なからずあると思います。今回は入院した際の診療費についてお話ししたいと思います。

養費制度というものがありません。手続きをして頂くことで所得に応じて1ヶ月の診療費に上限が設けられるという制度です。上限額は患者さん毎に違ってくるため一概には言えません。20万円の自己負担が約6万円や約8万円になるということもあります。注意事項として、外来と入院は別計算です。入院のお食事代や差額ベッド代は対象外になる等の決まりがあります。当院では事前に手続きをしていただき、限度額適用認定証というものを発行する方法を、対象となる皆様にご案内しております。お金に対する不安が少しでも取り除かれるよう努めてまいります。

糸魚川総合病院の休診日は土曜、日曜、祝日です。



～福祉用具・介護用品・補聴器・電動カーのことならふれあい介護センターへ～

スピード吸収で高性能！『リフレ スピードキャッチパッド』

- ・パッドの表面に弱酸性素材を採用
繰り返し吸収しても、ずーっと弱酸性
- ・瞬間ドライ吸収
尿の逆戻りが少なく、表面サラサラ
- ・横モレを防ぐ立体ギャザー

<こんな方におすすめ>

- ・1日の排尿量がかなり多い
- ・一気に排尿する
- ・モレで困っている

生産国/日本
株式会社リブドゥコーポレーション製



サイズ：31×60.5cm 入数：30枚入

3,267円 (税込)
吸収量：約1,100cc
排尿約8回分

3,696円 (税込)
吸収量：約1,560cc
排尿約10回分

【ふれあい介護センター愛あい (営農生活センター内)】 配達無料
ご注文・お問い合わせ先：0120-972-943 (通話料無料)
営業時間：月～金曜日 8:30～17:00 (新潟県介護保険事業者)

電動カー
試乗できます

マスク
除菌用品
あります

支店再編に伴う人事異動のお知らせ（6月13日発令）

JAひすいでは、6月13日、かねてから予定していました支店再編を実施しました。これに伴う人事異動をお知らせします。

ひかり支店

副支店長／松尾 光秋（早川支店 支店長）
係長／猪又 正美（早川支店 係長）
係長／木下 優子（早川支店 係長）

糸魚川支店

副支店長／小林 尚子（姫川支店 支店長）
／川村 理久（姫川支店）

能生支店

副支店長／小林 博人（能生谷支店 支店長）
支店長代理／清水由美子（能生谷支店 支店長代理）

金融共済部

◇金融課

課長代理／赤野英理奈（姫川支店 支店長代理）



※掲載内容は正職員の人事異動のみ、
() 内は前任の部署と役職です。

肥料価格の動向と予約購買の推奨について

組合員の皆様へは、既にご案内のとおり、現在、中国やロシアなど、産出国における肥料原料の輸出規制や国際情勢により肥料原料の調達が難しくなっています。また、穀物需要の上昇などから、肥料の需要が高まっており、世界的に肥料原料の価格が大幅に上昇しています。

このような状況のなか、当組合におきましても令和5年用元肥など、化成肥料を中心に大幅な値上げが避けられない情勢であり、今後、稲作現地指導会などを通じ情報をお伝えします。

JAひすいでは、引き続き在庫の確保と価格の抑制へ最大限努力するとともに、JAグループを通じ国などへ価格高騰に対する支援要請をしております。皆様には大変なご負担をお願いし申し訳ございませんが、資材の計画的な予約注文と、少しでもコスト削減をはかるため肥料は「秋渡し」、配達料金無料のご利用を重ねてお願いします。

詳しくは、令和5年用営農計画の手引き、または6月の訪問日で配布したチラシをご覧ください。



【お問い合わせ先】
JAひすい購買課
0120-918-090（通話無料）

JAカレンダー 7月

- 5日 訪問日～7日
肥料・農薬即売会～9日
(グリーンセンター大和川店・能生店)
- 9日 自動車センター営業
- 17日 葬儀・法要事前相談会
- 23日 自動車センター営業

8月の訪問日は
3日(水)～5日(金)です

能生給油所の 営業時間変更について

糸魚川市大字桂(高速能生IC近く)にあります「能生給油所」は4月から9月の間は、7時30分～19時まで営業しています。給油が必要になった際は、ぜひ能生給油所をご利用ください。

グリーンセンターの 営業日変更について

グリーンセンター大和川店・能生店では、5月29日(日)から8月28日(日)までの間、**日曜日が休業日**となります。

私たちのJA

◇組合員数	11,624人 (正組合員) 2,608人 (准組合員) 9,016人
◇出資金	11億7,598万円
◇貯金	885億5,296万円
◇貸出金	115億2,184万円
◇購買品供給高	6億9,795万円
◇販売品販売高	3,686万円
	(令和4年5月末現在)

編集室

2022年も、折り返しとなりました。もう半年も経ったのか!と、驚きを隠せないでいる^④です。
長かった梅雨が終われば、夏本番に向けてますます暑くなりますね。園芸は収穫と秋野菜の準備、水稲は雑草対策等に忙しい時期だと思います。生産者の皆さんが頑張る姿を多くの人に知ってもらうために、私も水分補給と暑さ対策をしっかりと、取材に向かいます!^④

組合員総合健診に関する ご意見・ご要望 Part 1

- Q 待合廊下に椅子を設置してもらえませんか?
A 現在、設置できるスペースにいくつかの椅子を置いてあります。
- Q 早く受付をしたら、早く終わりますか?
A 受診者様ごとに検査内容が異なるため、終了時間は来院順、受付順にはなりません。



組合員総合健診では、皆様のご意見・ご要望を踏まえ、次回以降に活かしていきます。
ひすい倶楽部8月号でも、引き続きご意見・ご要望を紹介します。

☆上記は令和3年度に寄せられた意見を掲載しています。

受診当日は、ご案内の受付時間に来ていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

【お問合せ先】
購買課担当：田中・齋藤 ☎552-6999

理事会だより (5月)

◇主な協議事項◇

(第3回理事会)

- ①令和3年度上半期監事監査の指摘事項に対する回答について
- ②新潟県への令和3年度業務報告書の提出について
- ③規程・規約の変更について
- ④従たる事務所の登記の変更について

(第4回理事会)

- ①組合長の選任について
- ②常務理事の選任について
- ③代表理事の選任について
- ④理事の順位について
- ⑤理事報酬額の決定について
- ⑥(株)ジェイ・イーひすいサービスの役員選任について
- ⑦委員会の構成について
- ⑧役員賠償責任保険の加入について

※上記の協議事項は、理事会において全て承認されました

同報無線放送予定

■営農情報

放送日	題名
7/ 8	コシヒカリの穂肥について
7/15	水稲のカメムシ防除について
7/22	秋野菜の栽培のポイント
7/29	水稲の後半の水管理について
8/ 5	第2回栽培記録シートの提出について



ひなの
日向乃ちゃん
(4歳)
まもる
守くん
(2歳)

☆年齢は表紙
写真撮影時
のものです。



↑パパの実家の佐渡で釣りにチャレンジ! とっても楽しかったよ。
↑まもくんも一緒に釣りを楽しんだよ!

両親: 渡邊茂さん・史夏さん(青海支店管内・田海)

わたしは「日向乃」。日向のように明るく元気で、周りも明るくする子になるようになって、パパとママが名前をつけてくれたよ。弟の「守」は令和元年8月18日生まれで、平成元年8月18日生まれのママは「運命だ!」ってとっても喜んだみたい。まもくんはわたしの真似をするのが好きで、おじいちゃんがアナと雪の女王のドレスをプレゼントしてくれた時も「ぼくも着たい」って言って、びっくりしちゃった!
おばあちゃんが畑で色々な野菜を育てていて、トマト・キュウリ・ニンジンを探れたてのうちに生で食べるのが大好き♪ 今年はずまきのお手伝いもしたよ! 夏の収穫が待ち遠しいな~

名前
はな
トイプードル
8歳(メス)



↑トリミングに行って、リボンをつけてもらったよ!
↑家族のスリッパを枕にするわたし。

飼い主: 金子一郎さん(ひかり支店管内・竹ヶ花)

わたしは「はな」。お母さんがわたしを飼うって言った時、犬が苦手なおじいちゃんは反対していたんだけど。そんなおじいちゃんも、今ではわたしを優しく抱っこして、たくさん可愛がってくれているわ!
お母さんが「散歩」って声をかけてくると、必ず伸びをして、背中を伸ばすようにしているの。外に行く時の準備運動は大切よね! 大きなソファが私のお気に入り、くつろいだり眠ったりするのにぴったりの場所。座椅子やスリッパも、家族の匂いがするから大好き♪ スリッパで遊ぶと怒られちゃうから、ほどほどにしないといけないんだけどね~。

今月の一枚

JA ひすいのオリジナルカレンダーを飾る
毎月の写真と撮影者の声をご紹介します。

糸魚川の
大地の恵み

~ 入賞 ~

「新緑の季節」

山本 俊博さん

【コメント】

夕暮れ時の空の様子と田んぼの緑のコントラストが気に入っています。写真を撮る時は同じ場面は二度とないと思うので、一瞬を大事にすることを心がけています。

初めて受賞したので、嬉しいです。次は上の賞を目指してがんばりたいと思います。



撮影場所: 早川地区 土塩

ひすい倶楽部 No.389 令和4年7月発行

- 発行/JAひすい 糸魚川市大町1-3-4 TEL 025-552-0317
- ホームページアドレス <http://www.ja-hisui.or.jp>
- メールアドレス soumu@ja-hisui.or.jp ■印刷/(株)第一印刷所

お願い 「わんぱくキッズ」「ペット自慢」のコーナーでは、登場して下さる方を募集しています。詳しくは、最寄りの支店または総務部総務課までお問い合わせください。
(TEL 552-0317 担当/七澤)



FSC® 認証紙とは、原材料として使用されている木材が適切に管理された森林に由来することを意味します。



温室効果ガス排出量削減のために、植物由来の原料を配合した印刷インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。